

4回別々の  
内容の連続  
講座です。

# 補聴器と コミュニケーションの講座

参加費  
無料

聞こえないのはあなた一人だけではありません。  
聞こえづらい = 難聴は認知症の危険因子です。

## 思い当たることはありますか？

- テレビのボリュームが大きいと言われる。
- 宅配便が届いてもチャイムが聞こえない。
- 音は聞こえるが、言葉が聞き取れない。
- 大勢で話していると、言葉が聞き取れない。
- 話の聞き返しが多くなった。

## 難聴は放置してはならないのです。

補聴器について、聞こえの低下を補う方法について同じ聞こえに悩む仲間と一緒に学びましょう。



わかりやすいよ！  
交流しながら  
だから楽しいよ！



定員  
60名

裏面に地図  
あります

## 川崎市聴覚障害者情報文化センター

【問い合わせ】〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町14-16  
電話：044-798-8800 FAX：044-798-8804  
<http://www.joubun.net>

【主催】(福) 神奈川県聴覚障害者総合福祉協会 川崎市聴覚障害者情報文化センター  
【共催】(福) 高津区社会福祉協議会  
【協力】(特非) 川崎市中途失聴・難聴者協会 補聴器専門店 耳の友

## 補聴器講座内容

- 補聴器の基本的な知識、機種、利点と欠点  
利用目的に合った補聴器の選び方や上手な使い方を学びます。  
補聴器について質問を受け、疑問に答えます。  
聞こえない先輩の体験を聞く。
- 読話(どくわ) (話し手の口形を見るコツをつかみ、聞き漏れを補う方法)
- 手話 (簡単な手話を覚えることで聞き間違いを減らす)
- 聞こえを助ける機器の案内 ● 難聴者と要約筆記 ● 難聴の方との接し方



耳マーク

【講師】川崎市障害者更生相談所 言語聴覚士 真後 理英子 氏

※販売等は一切ありません

## 昨年度参加された方の感想から

- 補聴器の新規着用に際して、踏み出せずにいた私にとって大変参考になりました。
- 読話と手話の体験がよかった。難聴の基礎が分かった。
- 長寿社会となり大勢の方が私と同じように、日常生活にも困っていることを知り、次にどうしたら良いか聴力の専門の所に相談に行けるようになりました。
- 難聴になった時の心構えが出来、不安が少なくなりました。



補聴器がなくても大丈夫です

## 補聴器とコミュニケーションの講座参加申し込み

下記ご記入の上 **電話、FAX、はがき**にて**7月12日(木)**までにお申込みください。

氏名		年齢	歳
住所	〒 -		
電話・FAX	( ) -		
緊急連絡先	(天候不良などの時使用する携帯電話・メール他)		
補聴器の有無	有・無	使用している場合(メーカー・型式)	( )
身体障害者手帳の有無	有・無	持っている場合( )	級

**FAX: 044-798-8804**